

1 自己評価及び外部評価票

【 事業所概要(事業所記入) 】

事業所番号	20901001616		
法人名	長野医療生活協同組合		
事業所名	グループホーム栗田ゆうゆう		
所在地	長野市栗田165番地		
自己評価作成日	2009.12.5	評価結果市町村受理日	

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://aaa.nsyakyo.or.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=2090100161&SCD=320
----------	---

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

評価機関名	特定非営利活動法人 環境・福祉事業評価センター
所在地	〒381-0033長野市南高田2-5-16
訪問調査日	2009.12.25

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

古民家を改築し昔ながらの情緒ある建物で、6人という少人数で暮らしています。家事などを一緒に行かない家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりが役割を持ち、共同生活することによりなじみの関係が築けるようにしています。
利用者・家族に安らぎ、喜び、尊厳のある生活を送って頂き、安心して過ごせる、笑顔と笑いの絶えない「家」づくりを目指しています。

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

【優れている点】 古民家を共同生活しやすい構造に改築されており更には気持ちが落ち着く昔ながらの庭、梅ノ木などを有しており利用者の安らぎ、安心となりアットホームの雰囲気です。事業所組織体が医療生活協同組合であり随所にボランティア各位の効果的効率的な支援体制があります。事業所の運営体制として「事業所目標」を受けて重点方針、年間目標を設定しております、更に職員個人目標の設定をして運用管理として半期、期末での達成状況を評価して管理者との個人面談につなげており評価できます。
【工夫点】 利用者の個人史、生活暦などは記録して残すことが望ましい。入所時には利用者の終末期に関する取り決めが必要です。緊急事態での近隣地区からの応援体制を確立することが望ましい。

サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

ユニット名(GH栗田ゆうゆう)			
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23, 24, 25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目: 9, 10, 19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18, 38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目: 2, 20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目: 36, 37)	66	職員は、活き活きと働いている (11, 12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目: 30, 31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目: 28)		